



川崎市看護協会ニュース

vol.102

公益社団法人 川崎市看護協会
川崎市中原区今井上町1-34和田ビル3F
TEL.044-711-3995 FAX.044-711-5103

<https://www.kawa-kango.jp/>
E-mail: mail1@kawa-kango.jp
会員数: 3,785人(令和3年10月14日現在)



新型コロナウイルス感染症第5波 川崎市看護協会の取組報告

桁違いの感染者数が日々報じられたCOVID-19第5波がようやく収まりました。増え続ける患者に対応した病院、診療所、感染対策に細心の注意を払って業務を継続した訪問看護、福祉施設などの看護の現場で働く皆様の御尽力に心から感謝申し上げます。当協会におきましても、第5波に対応し看護職能団体としてできる事を考え、取り組みましたのでご報告いたします。

会長 堀田 彰恵

「かわさき看護の底力」潜在的看護力緊急調査の実施・ 自宅療養者への健康観察サポート業務受諾

市内在住・在勤の看護師等免許を持つ人を対象に、ホームページ上で「現在の就労状況」「今後、行なってみたいこと」「協会に期待すること」等についてお尋ねしました。現在働いていない看護職に呼びかけるため、協会初の記者会見もしました。回答は702件。会員の皆様への直接の周知が今後の課題と感じています。集計結果はホームページに掲載しています。そして、この調査でつながった方々を含む45名の方が、8月～9月（一部10月まで）の間、川崎市健康福祉局保健所や各区衛生課で自宅療養者の健康観察架電業務に従事してくださいました。感謝いたします。協力者からは「コロナ対応に貢献できて嬉しかった」「行政職員の大変さがわかった」「就業への意欲が湧いた」といった声が寄せられています。お疲れさまでした。

市委託事業 プレパパ・プレママ教室 WEB開催に挑戦！ これからも続けます。

毎回申込が100組以上となるプレパパ・プレママ教室。落選者への対応が課題でした。今回、9月教室で感染対策のためWEB開催に取り組み、その結果、希望者全ての参加が可能に。参加は64組でしたが、事後には多数の感謝のメッセージが届き感動！助産師スタッフの皆さん、チャレンジありがとうございました。

10月11日

福田市長に緊急調査の 結果と取組の状況を報告

市長からは取組への感謝のお言葉と川崎市にある看護協会として行政ともコラボし、事業を上げていってほしいとのエールをいただきました。



ご指導よろしく
お願いいたします



10月13日 神奈川県看護協会 長野会長を訪問

緊急調査実施では、神奈川県看護協会にも事前にご相談させていただきましたので、長野会長を訪問し結果を報告いたしました。看護を取り巻く様々な課題と対応についてお考えを伺う機会ともなりました。当協会としても、今後も県看護協会との連携を重視して、取組を効果的効率的に進めたい旨をお伝えし、長野会長から「看護のつながりに縦割りはない。同じ看護職能団体として協力していきましょう」という温かいお言葉をいただきました。

研修を受講する機会が持てない会員の皆様に今回は、**災害時看護と看護管理**に関する研修について、受講者が受け取ったポイントをお伝えします。

災害時看護支援ボランティアナース養成講座I ~4月28日(水)~

講座の様子
受講者の感想から

東日本大震災から10年が経過しましたが、昨今も各地で地震が頻発しており、災害は「今日にでも」「明日にでも」起こり得るものとして、日々備えていくことの大切さを感じます。

今回、川崎市健康福祉局保健医療政策室の國米係長より「川崎市の災害時医療体制について」では特に災害関連死を減らすことが課題であることを学びました。また、川崎市多摩病院の馬野看護師からは、災害時看護の経験から避難所の様子や要配慮者への支援等について実際の様子を知ることができました。川崎市医師会の新井医師より「避難所における医療救護活動について」では、COVID-19対策も含めての内容でとても集中して受講できました。コロナ感染対策で一部ZOOMでの講義と、ランチも黙食であり他の参加者との交流も少ししかできませんでしたが、改めて「身近なところでできることから始めよう」の気持ちを持つことができました。

ひらま助産院 富井 悦子

? 災害時看護支援ボランティアナースってなあに ?

災害時に川崎市からの要請に基づいて活動します。川崎市看護協会に登録された看護職が、川崎市医師会を中心に構成された医療救護班に加わり、市内の避難所・避難所内医療救護所で看護支援活動をおこないます。活動は発災後3日以降から開始し、1回の活動期間は1日間(日帰り)です。

登録の要件

- 看護職の免許を有する
- ボランティアナースとして活動の意思がある方
- 協会主催の「災害時看護支援ボランティアナース養成講座」を受講した方

現在**77名**登録
100名目指して
募集中です

災害時看護I 急性期のトリアージの実際 ~7月27日(火)~



【講師】

市立川崎病院
救急看護認定看護師
日本DMAT隊員

吉田 優作 先生

受講者の感想

私は地域包括支援センターに勤務しています。地域でも災害は大きな関心事です。今回の研修はトリアージのみならず、災害看護の基本的な考え方からクロナロジーまで多岐にわたるものでした。

トリアージの演習では、判断に迷ったり、焦ってしまったり…と書面では体験できない緊張感がありました。最初は不安だらけでしたが、その都度アドバイスをいただき、繰り返し行うことで理解を深めることができました。また、私は実物のタグに記入した事がなかったので、実際に記入することで、書き方や字の大きさ、筆圧まで経験できたことも大変貴重でした。

実際にDMATでも活躍されている吉田先生のお話は、臨場感があり、災害が身近であることを痛感しました。これからも定期的に災害時看護を学んでいきたいと思いました。

高石地域包括支援センター 石黒 由貴

看護職員の社会人基礎力を育成・発揮させる看護管理者の役割と行動 ~8月5日(木)~

【講師】聖マリアンナ医科大学病院 執行役員 ナースサポートセンター長 高橋 恵 先生

ワンポイント!

講義資料から

リーダー共通の悩み

受講者の感想

今、求められる「社会人基礎力」3つの能力と12の能力要素

一人一人が成長の目標とすべき

前に踏み出す力(アクション)

実社会の中では、答えは一つに決まっていない。試行錯誤しながら**失敗を恐れず、自ら一歩前に踏み出す行動**が求められる! 失敗しても、**他者と協力しながら粘り強く取り組むこと**が求められる!

考え抜く力(シンキング)

物事を改善するためには、常に**問題意識を持ち、課題を発見すること**が求められる! その上で、その課題を解決するための**方法やプロセスについて、十分に納得いくまで考え抜くこと**が必要!

チームで働く力(チームワーク)

職場や地域社会では、仕事の専門化や細分化が進展しており、個人としてまた組織としての付加価値を創り出すためには、**多様な人との協働**が求められる! 自分の意見を的確に伝え、意見や立場の異なるメンバーも尊重した上で、**目標に向けて共に協力すること**が必要となる!

私は主任として病棟で勤務し、教育委員会に在籍し組織の人材育成に携わっています。様々な年齢層や雇用形態の教育支援に苦慮している毎日です。

研修に参加し、看護職の専門性の発揮には社会人基礎力が重要で、一人一人が成長の目標とするべき3つの能力と12の構成要素があるという内容でした。組織として、自分の力で考え、選択し行動できる自立した専門職の育成が必要であることを学びました。講師の施設で使用している社会人基礎力評価表や評価のポイントを具体的に説明があり、自分の組織と比較し今後の課題や取り組みを考える機会となりました。この学びを自施設に持ち帰り、教育体制の見直しに活用させていただきたいと思います。

川崎市立井田病院 小倉 久美子



看護職を目指す若い世代へ

令和3年度 看護職への進路希望者 進路・進学説明会



住吉高校3年 川向 緋奈乃さんに感想をお寄せいただきました♡

7月10日(土)・31日(土) 開催
参加者は2日間で70名

今回の説明会で大学と専門学校の現状を一度に聞くことができ、大学と専門学校の学び方の違いを知ることが出来ました。また看護の仕事についても、さまざまなことを知ることができ、看護師は非常に大変な仕事だと実感しました。そして説明を聞くことでやっぱり看護師になりたいという気持ちが自分の中で大きくなったように感じます。

説明会で教わったように、大学や専門学校のアドミッションポリシーをしっかりと読み自分に合った学校を探して行きたいと思います。コロナ禍で多くの説明会が中止となっている中、このような進路説明会を開いていただきありがとうございました。



活動紹介 災害・救護特別委員会



「川崎市と川崎市看護協会との災害時における救護活動に関する協定」に基づいた「災害時看護支援ボランティアナース」登録数増加への取り組みを中心に活動しています。看護協会HPでの案内や「ナースからの豆知識」チラシ作成による啓発活動の他、年2回「災害時看護支援ボランティアナース養成講座」を企画・運営しています。また、登録中のボランティアナースを対象とした年1回のフォローアップ研修を企画・運営しています。**目標登録者100名達成**へ向けて委員一同で取り組んでまいります。まだ登録されていない方の研修参加をお待ちしています!

災害・救護特別委員会委員長 柿崎 祐子

活動報告

8月4日

「令和4年度川崎市予算編成等に関する要望書」提出

川崎市の施策に看護の視点を反映させるため、予算要望書を堀田新会長から健康福祉局宮脇局長に手渡しました。中澤・八木両副会長も同席して、医療的ケア児への支援の充実やコロナ禍下の看護職のメンタルケアの重要性について現場の生の声を伝えました。



10月8日

「第4回理事会」開催

- 令和4年度の取組について (事業計画・重点事業、研修計画等)
- 令和4年新春交流会について
⇒COVID-19感染リスクを考慮し中止
- 看護フェスタ2022の開催方法について
- * 常任委員会・事務局から7月以降の活動報告
- * 会員委員会報告「魅力ある看護協会に向けたアイデア」について意見交換

研修の案内

(詳細は協会ホームページをご覧ください。)

- 災害時看護支援ボランティアナースフォロー研修 2021年12月8日(水)
- 発達障害の理解 2021年12月17日(金)
- 看護研究・活動報告会 2022年2月25日(金)

合体漢字クイズ

出題

下記の漢字を組み合わせると、どんな熟語ができるでしょうか？

- ① 兆 + 月 + 木 + 古 =
- ② 矢 + 忍 + 言 + 口 =
- ③ 口 + イ + 木 + 口 + 手 + 口 + 本 =

正解者(会員に限ります)の中から3名の方に1,000円のQuoカードを差し上げます。皆さんの応募をお待ちしています。

応募方法が変わりました!

協会ホームページ、右記QRコードよりご応募ください。クイズに答えながら、アンケートにもご協力ください。



締切日 令和4年1月16日

川崎市男女共同参画センターからの情報提供

女性のためのコロナ禍での暮らし・しごと・困りごとなどのご相談を受け付けているそうです。



フリーダイヤル

0800-800-1700

*詳細は「すくらむ21」HPを参照ください

編集後記

多くの皆様に読んで頂けるニュースにしたいと奮闘中です。前号に引き続きアンケートにご協力くださいますようお願いいたします。

今年の夏は暑い日が意外と少ない年でした。緊急事態宣言の有無など我慢の日が続いていますが、体調に気を付けて過ごしていきましょう。

出版委員 一同

東洋羽毛 睡眠セミナー無料サービスのご案内

睡眠に関するお悩みはありませんか？

睡眠セミナーを無料で開催しています

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した講師による充実したセミナーをご用意しています。

- 睡眠の科学的メカニズム ● 社会的な睡眠の重要性
- よりよく眠る方法 ● よりよく眠るための心得
- 交代制勤務の負担を軽減する眠りのヒント など



* 研修内容及び研修時間はご相談に応じます。

* 研修会は複数回ご受講いただけます。

◆ 東洋羽毛では、研修会や勉強会、学会でのコーヒースerviceもご提供しています。

TUK 東洋羽毛

東洋羽毛首都圏販売株式会社 南東京営業所

0120-559070